

※県使用欄

第1号様式の1

神奈川県知事 殿

年 月 日

高校生等奨学給付金受給申請書

高校生等奨学給付金の受給を申請します。

申請者 (保護者等)	住所	日中連絡が取れる電話番号	
	ふりがな	高校生等との関係	□親権者(父) □親権者(母) □未成年後見人 □未成年後見人である里親 □主たる生計維持者 □生徒本人 □その他()
申請者 以外の 保護者等	氏名	高校生等との関係	□親権者(父) □親権者(母) □未成年後見人 □未成年後見人である里親 □その他()
	ふりがな		

- 非課税世帯 (【1】~【5】を記入してください。)
- 生活保護受給世帯 (【1】、【3】~【5】を記入してください。(【2】は記入不要))

【1】対象となる高校生等について

ふりがな	氏名		生年月日	昭和 年 月 日
氏名	私立	学校コード※学校使用欄	学校	年
在学する学校	課程	□全日制 □通信制 □定時制 □専攻科		
在学期間	年 月 日 ~ 年 月 日			

【2】扶養親族の状況について

※生活保護受給世帯は記入不要

※15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる場合には、記入してください。

扶養親族の状況	【1】との続柄	氏名	生年月日	備考	職業・学校名・学年等	課程	給付金の申請の有無
	<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 妹				<input type="checkbox"/> 高校生等	国・公・私立 高校 年	<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科
<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 妹				<input type="checkbox"/> 高校生等	国・公・私立 高校 年	<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 妹				<input type="checkbox"/> その他			
<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 妹				<input type="checkbox"/> その他			

【3】振込先口座

金融機関名	銀行・信用金庫 信用組合・農協	金融機関コード	本店・支店 本所・支所 出張所	支店コード
預金種目	普通・当座 貯蓄	口座番号	口座名義人 (申請者)	※カタカナで記入してください

月 日消印有効

【裏面に続きます⇒】

<県使用欄>

支給額(年額)	未済額	早期	個人口座振込額	受付日時
支給区分 <input type="checkbox"/> 生業扶助 <input type="checkbox"/> 非課税(第1子) <input type="checkbox"/> 非課税(第2子) <input type="checkbox"/> 通信・専攻科 <input type="checkbox"/> 不支給				

【4】保護者等の収入の状況について

(1)生活保護受給証明書(生業扶助(高等学校等就学費)を受けていることがわかる証明書)を提出します。

① 生活保護受給証明書(生業扶助(高等学校等就学費)を受けていることがわかる証明書)

課税証明書等を提出します。

(2)次の者の

個人番号カード等の写しを提出します。(提出しています。)

①	<input type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分 [単身赴任の場合であっても、親権者2名分提出してください。] 生徒が未成年(18歳未満)であり、親権者(両親)が2人存在する場合
②	<input type="checkbox"/>	親権者1名分 (親権を児童相談所長、児童福祉施設の長が行う場合を除く。) ・離婚、死別等により親権者が1名の場合 ・親権者は2名いるが、ドメスティックバイオレンスや養育放棄、失踪等の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合 など
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人()名分 [親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(複数選任されている場合は全員分)]
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(以下「主たる生計維持者」という。)(両親等)2名 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで主たる生計維持者に変更がない場合
⑤	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分 ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 など
⑥	<input type="checkbox"/>	生徒本人 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合で、生徒本人が成人に達している場合 など

(3)次の理由により、個人番号カード及び課税証明書等を提出しません。

① 所得確認の対象が生徒本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合)であるが、未成年で道府県民税所得割・市町村民税所得割が課されるだけの収入を得ていないため

【5】誓約・委任欄 ※申請者の氏名を記入してください。

<p>次のことを確認し、誓約(委任)します。</p> <p>(非課税世帯の方、生活保護受給世帯の方 共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> この申請書の記載内容は事実と相違ありません。また、この申請書に虚偽の記載があった場合は、知事の求めに従いその全額を即時返還します。 私は神奈川県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。 この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅行費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生等を除く。))の支弁対象ではありません。 授業料以外に学校へ納付する納付金等に未済があるときは、私が支給を受ける高校生等奨学給付金をその未済に充てることについて学校長に委任したので、奨学給付金を学校長に支払うことについて委任します。 <p>(非課税世帯の方のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 私の世帯は、7月1日現在※、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助を受給していません。(対象となる高校生等が専攻科に在学する場合を除く) ※ 新入生対象一部早期(前倒し)給付は4月1日現在 【扶養親族等の状況について】の欄に記入した高校生等及び兄弟姉妹を私が扶養しています。 	<p style="text-align:center">申請者氏名</p> <hr/>
---	---

<学校使用欄>

<学校受付印>

次のことについて確認しました。

- 年4月1日現在、 全日制
- 年7月1日現在、 本校の 定時制 課程に在学します。
- 通信制
- 専攻科
- 就学支援金
- 学び直し支援金 の受給権(補助要件を満たす)あり
- 専攻科支援金
- 授業料以外の納付金等について
 - 未済なし
 - 未済あり (円)

学校の名称

学校長の氏名

職印

学校の所在地

電話番号

※県外私立学校の場合、当欄に代えて在学証明書(第1号様式別添)の添付も可とする。